

NEWS RELEASE日本板硝子株式会社
2020年2月25日**瞬間調光ガラス UMU(ウム)が量産国産車に初採用**

日本板硝子株式会社（東京都港区、代表執行役社長兼 CEO 森 重樹、以下 NSG）は、電源の ON/OFF で瞬時に“見える/見えない”が切り替わる瞬間調光ガラス「UMU（ウム）スマート ウィンドウ」が、量産国産車の車室内向けとして初めて LEXUS のラグジュアリーショーファーカー LM（2020年2月、中国・東南アジアで発売開始）に採用されましたのでお知らせいたします。

瞬間調光ガラス「UMU（ウム）スマート ウィンドウ」は、2枚のガラスの間に特殊な液晶シートを挟んだ合わせガラスです。液晶分子は、普段は不規則に並んでいるために光を拡散し、「不透視」な状態ですが、電圧がかかると整列し、光を通すため「透視」になります。したがって、電源の ON/OFF で“見える/見えない”を瞬時に切り替えることが可能です。また、強靱な中間膜で貼り合わせてあるので衝撃に強く、万が一割れても破片が飛び散らない安全なガラスです。

瞬間調光ガラス「UMU（ウム）スマート ウィンドウ」は、LEXUS LM の車室内パーティションに採用され、ラグジュアリーで静かなプライベート空間の創造に貢献しています。NSG は、使命である「快適な生活空間の創造で、より良い世界を築く」の実現に向けて事業展開してまいります。

日本板硝子株式会社（NSG グループ）は、建築用・自動車用ガラスおよび高機能ガラス製品の分野における主要メーカーです。1918年に創業し、グループ従業員数は約 27,000 人。世界各地に主要な製造拠点をもち、100 カ国以上で製品の販売を行っています。<http://www.nsg.co.jp>

ご参考)
LEXUS LM



(写真提供 : Lexus International)

車室内のパーティション写真

OFF 状態



ON 状態



(写真提供 : Lexus International)